

個人事業の開業・廃業等届出書についての申告書

令和 年 月 日

(一社) 広島県生活衛生同業組合連合会
代表理事 佐々木 克巳 様

申請者

所在地 (納税地)

法人名 (屋号)

代表者氏名

※法人の代表者または個人事業主が全て自署してください

個人事業の開業・廃業等届出書について、次のとおり申告します。

申告内容は事実に相違はありません。虚偽が判明した場合は、支援金の返還等に応じます。更に、返還の対象となる支援金と同額の違約金の納付を命じられた場合は、これに応じます。また、虚偽の申請による事業者名の公表について、異議申し立て致しません。

■ 申告内容 (該当する項目に☑の上、適宜理由等を記入してください)

<input type="checkbox"/>	<p>① 開業届の写しを紛失 (破棄) 等により提出できない。</p> <p>※この場合、本申告書と併せて開業していることを示す書類 (公的な許可等証明書や業務委託契約書の写し等) を提出してください</p> <p>【理由】 例：開業届は提出済みであるが、●●●の理由により、写しを提出できない。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>② 申請の内容と開業届の内容が合致していない。</p> <p>【理由】 例：開業届提出時と同じ事業を継続しているが、申請者氏名 (住所) の変更をしていないため。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>③ 開業届の届出はしていないが、現に開業していることを示す書類がある。</p> <p>※この場合、本申告書と併せて開業していることを示す書類 (公的な許可等証明書や業務委託契約書の写し等) を提出してください</p> <p>【開業している根拠】</p> <p>例1：事業を行うため、別に●●の許可を受けている。 ※許可等証明書の写しを添付 例2：雇用契約によらない業務契約等に基づく事業活動をしている。 ※業務委託契約書の写しを添付</p>